【 指定避難所・指定緊急避難場所一覧表 】

指定避難所	所在地	阿賀野川	早出川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟	通船川・栗ノ木下流（新栗ノ木川）	土砂災害
北部総合コミュニティセンター	稲荷町3511番地1	—	—	2階以上	—	—	—	—
日和山小学校	栄町3丁目5930番地の2	—	—	全階可	—	—	—	—
新潟柳都中学校	栄町3丁目4213番地	—	—	全階可	—	—	—	○
二葉コミュニティハウス（本館）	古町通13番町5148番地2	—	—	全階可	—	—	—	○
ゆいぽーと	二葉町2丁目5932番地7	—	—	全階可	—	—	—	○
旧豊照小学校体育館	豊照町2518番地1	—	—	—	—	—	—	—
新潟小学校	東大畑通1番町679番地	—	—	全階可	—	—	—	—
寄居中学校	営所通2番町592番地の12	—	—	全階可	—	—	—	○
教育相談センター	西大畑町458番地1	—	—	全階可	—	—	—	○
クロスパルにいがた	礎町通3ノ町2086番地	—	—	2階以上	—	—	—	—
白山小学校	川端町1丁目1番地	—	—	全階可	—	—	—	—
白山コミュニティハウス	本町通1番町168番地2	—	—	全階可	—	—	—	—
鏡淵小学校	白山浦1丁目207番地の3	—	—	全階可	—	—	—	—
白新中学校	川岸町2丁目4番地	—	—	全階可	—	—	—	—
新潟中央高等学校	学校町通2番町5317番地の1	—	—	—	—	—	—	—
新潟商業高等学校	白山浦2丁目68番地2	—	—	—	—	—	—	—
白新コミュニティハウス	白山浦2丁目180番地3	—	—	—	—	—	—	—
関屋小学校	関屋下川原町2丁目664番地	—	—	—	—	—	—	—
新潟高等学校	関屋下川原町2丁目635番地	—	—	—	—	—	—	—
浜浦小学校	浜浦町1丁目1番地	—	—	—	—	—	—	—
関屋中学校	浜浦町2丁目1番地	—	—	—	—	—	—	—
関屋地区公民館	関屋昭和町3丁目148番地1	—	—	—	—	—	—	—
有明台小学校	有明台4番1号	—	—	—	—	—	—	—
沼垂小学校	鏡が岡5番5号	2階以上	—	2階以上	2階以上	全階可	全階可	—
万代高等学校	沼垂東6丁目8番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	—	2階以上	—
明鏡高等学校	沼垂東6丁目11番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	—	全階可	—
笹口小学校	笹口2番47号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上	—
万代長嶺小学校	東万代町4番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上	—
宮浦中学校	万代5丁目6番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	全階可	全階可	—
万代市民会館	東万代町9番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上	—
南万代小学校	幸西4丁目1番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	全階可	全階可	—
総合福祉会館	八千代1丁目3番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	全階可	全階可	—
紫竹山小学校	紫竹山1丁目12番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	全階可	—
北越高等学校（体育館）	米山5丁目12番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	全階可	—
駅南コミュニティセンター	米山4丁目12番20号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	全階可	—
上所小学校	近江3丁目2番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
新潟南高等学校	上所1丁目3番1号	2階以上	—	2階以上	全階可	全階可	—	—
女池小学校	女池6丁目4番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
鳥屋野中学校	女池4丁目31番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
新潟江南高等学校	女池南3丁目6番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
上山小学校	女池上山1丁目1番28号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
上山中学校	女池上山5丁目1番13号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
鳥屋野小学校	美咲町2丁目4番7号	全階可	—	全階可	全階可	全階可	—	—
上山コミュニティハウス	網川原2丁目1番15号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
山潟小学校	弁天橋通3丁目3番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
桜が丘小学校	姥ヶ山6丁目1番21号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
山潟中学校	山二ツ1番地1	2階以上	全階可	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
高志中等教育学校	高志1丁目15番1号	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—
食育・花育センター	清五郎401番地	2階以上	—	2階以上	2階以上	2階以上	—	—

一時避難場所	所在地	阿賀野川	早出川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟	通船川・栗ノ木下流（新栗ノ木川）	土砂災害
日の出公園	日の出1丁目7番1号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	—
万代公園	東万代町9番3号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	—
東公園	明石1丁目4番1号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	—
桜が丘公園	京王2丁目15番7号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
上山公園	愛宕3丁目5番地	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
上所島公園	上所2丁目2番32号	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
太陽公園	笹口1丁目16番地	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	—
笹口公園	笹口3丁目6番地1	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	—
愛宕公園	愛宕1丁目5番地	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
鳥屋野交通公園	女池南3丁目6番3号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
水戸教公園	雲雀町18番地	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
西大畑公園	西大畑町5191番地	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
白山公園	一番堀通町1番地2	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
信濃公園	信濃町19番1号	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
金鉢山公園	関屋金鉢山町90番地1	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
下川原公園	関屋下川原町1丁目3番地3	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
関分記念公園	関屋2番地44	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—
新潟スタジアム	清五郎68番地1	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
旧二葉中グラウンド	二葉町2丁目5932番地	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—

広域避難場所	所在地	阿賀野川	早出川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟	通船川・栗ノ木下流（新栗ノ木川）	土砂災害
鳥屋野運動公園	女池南3丁目6番4号	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可	—
鳥屋野潟公園	鐘木、清五郎、女池	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用可	—
西海岸公園	西船見町5932番地626	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	—

【一時避難場所】 地域の方々が集まって避難するため、地震発生直後に一時的に集合する場所。
【広域避難場所】 地震発生直後に、火災の延焼などで一時避難場所が危険になった場合に避難する、広い面積を有する場所。

表の見方

【洪水】
- 全階可……浸水範囲外の避難所であり、1階から全ての階に避難可能。
- ○階以上……○階の下まで浸水する避難所であり、○階以上に避難可能。
- ー……当該河川洪水時において開設しない。
- 利用不可……指定避難所において全階浸水、又は家屋倒壊等氾濫想定区域内等にあり、利用不可。一時・広域避難場所において浸水範囲内にあり、利用不可。
- 利用可……一時・広域避難場所において浸水範囲外にあり、利用可。

【土砂】
- ○……中央区において土砂災害時に開設する避難所。
- ー……土砂災害警戒区域等の外にあり、土砂災害時において開設しない避難所。

※表の階数表記は、想定される浸水深と指定避難所の建物階数の高さを比較したものです。
※避難情報が発令された時に必ず開設することを示すものではありません。

【市防災マスコットキャラクター】

修正版（R8.3月）

新潟市総合ハザードマップ

中央区 | 鳥屋野中学校区

洪水 P1 ー P4
津波 P5 ー P10
浸水 P11 ー P12

お問い合わせ先
危機管理防災局 防災課 TEL.025-226-1143
中央区 総務課 TEL.025-223-7064

洪水

【水害のシナリオ】

洪水発生の仕組み 洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。

大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。

水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。

堤防の崩れた場所は一気に広がり、勢いよく水が流れ出し、家に襲いかかります。

シミュレーション設定条件、降雨規模

想定最大規模・計画規模の降雨となった場合、設定河川以外の小河川も同時に氾濫するおそれがあります。市からの避難情報や気象情報に注意して適切な避難行動を取ってください。

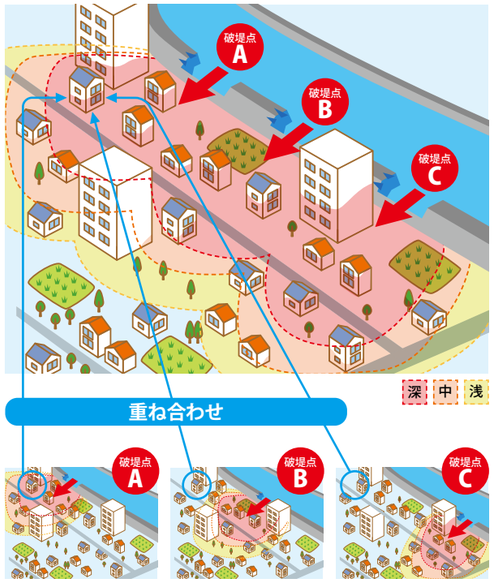
想定最大規模（およそ1,000年に1度）　計画規模（およそ70～150年に1度）

設定河川	想定雨量	影響のある区
加治川（加治川水系）	15時間460mm	北
新井郷川・新井郷川分水路・福島潟・他（阿賀野川水系）	48時間271mm	北
太田川（阿賀野川水系）	24時間353mm（山地）・300mm（平地）	北
安野川（阿賀野川水系）	24時間353mm（山地）・300mm（平地）	北 江
阿賀野川（阿賀野川水系）	48時間382mm	北 東 中 江 秋
早出川（阿賀野川水系）	48時間809mm	中 江 秋
通船川・栗ノ木川（下流）	24時間198mm	東 中
信濃川（信濃川水系）	48時間633mm	東 中 江 秋 南 西 西蒲
栗ノ木川（上流）・鳥屋野潟・鳥屋野潟放水路（信濃川水系）	48時間285mm	東 中 江
小阿賀野川・能代川（信濃川水系）	24時間731mm	東 中 江 秋
東大通川（信濃川水系）	1時間48.12mm	秋
五社川（信濃川水系）	1時間61.7mm	秋
西川（信濃川水系）	24時間198mm	西
新川・大通川・広通川・西山川・大通川放水路（新川水系）	36時間260mm	南 西 西蒲
鷲ノ木大通川・西大通川（信濃川水系）	48時間271mm	南
中ノ口川（信濃川水系）	48時間633mm	南 西 西蒲
木山川（新川水系）	36時間260mm	南 西蒲
飛落川（新川水系）	36時間260mm	西蒲
矢川（信濃川水系）	24時間147mm	西蒲

北 北区　東 東区　中 中央区　江 江南区　秋 秋葉区　南 南区　西 西区　西蒲 西蒲区

洪水浸水想定区域の考え方

全ての破堤点（堤防が決壊すると想定した箇所）について、どう氾濫し、浸水するか、それぞれの箇所で氾濫解析シミュレーションを行い予想しています。



マップに示した想定は、全ての予想結果を重ねあわせた最大の区域と深さを表示しています。実際は、それらのうち限られた箇所が氾濫し、浸水区域が広がります。

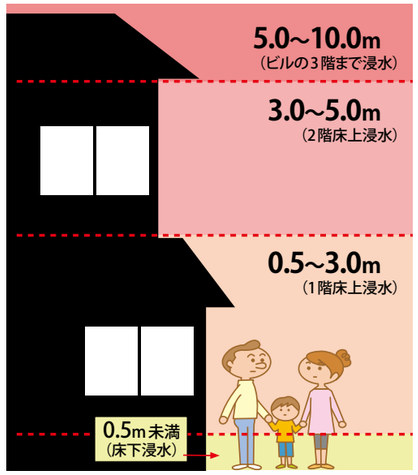
【雨の降り方と周囲の状況】

傘をさしてもぬれる。車のワイパーを早くしても見づらい。

道路が川のようになる。歩くのは危険です。

傘はまったく役に立たなくなる。マンホールから水がふき出す。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。 **経験したことがない大雨**

【浸水が想定される区域における避難行動】



氾濫流 **家屋倒壊等氾濫想定区域**

堤防の決壊等が発生した場合に、家屋の倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。

河岸侵食 **家屋倒壊等氾濫想定区域**

河岸が侵食された場合に、家屋の倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。

状況に応じた避難行動

【水平避難と屋内安全確保】

洪水が予想される場合は、早めに浸水想定区域の外側の避難所等へ避難することが基本です。避難所への避難がかえって危険な場合は、近隣のより安全な場所へ避難しましょう。すでに避難経路が浸水しているなど、外出することが危険な場合は、今いる建物の上階に移動するなど、より安全な場所に避難しましょう。

【早期立退き避難】

自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域内にある、または浸水深が建物の最上階の床の高さを上回る場合は、早期の立退き避難が必要です。

【浸水継続時間が長い区域】

浸水継続時間が長い地域ではライフライン（電気・ガス・上下水道・電話など）の復旧には時間がかかり、生活するのは困難になります。しばらくの間自宅に戻れないことも考慮した上で早めの避難を心がけてください。
河川ごとの浸水継続時間は、下記の河川管理者のホームページで確認することができます。

新潟県内の浸水想定区域図ホームページアドレス
http://www.pref.niigata.lg.jp/kasenkanri/1233086526002.html

【気象庁からの気象情報（注意報・警報）】

注意報

大雨注意報
大雨による災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。

洪水注意報
大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。

警報

大雨警報
大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。大雨警報には、大雨警報（土砂災害）、大雨警報（浸水害）、大雨警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明記される。

洪水警報
大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。対象となる重大な災害として、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があげられる。

特別警報

大雨特別警報
大雨が特に異常であるため重大な災害が発生するおそれが著しく大きいときに発表される。大雨特別警報には、大雨特別警報（土砂災害）、大雨特別警報（浸水害）、大雨特別警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明記される。

洪水ハザードマップ

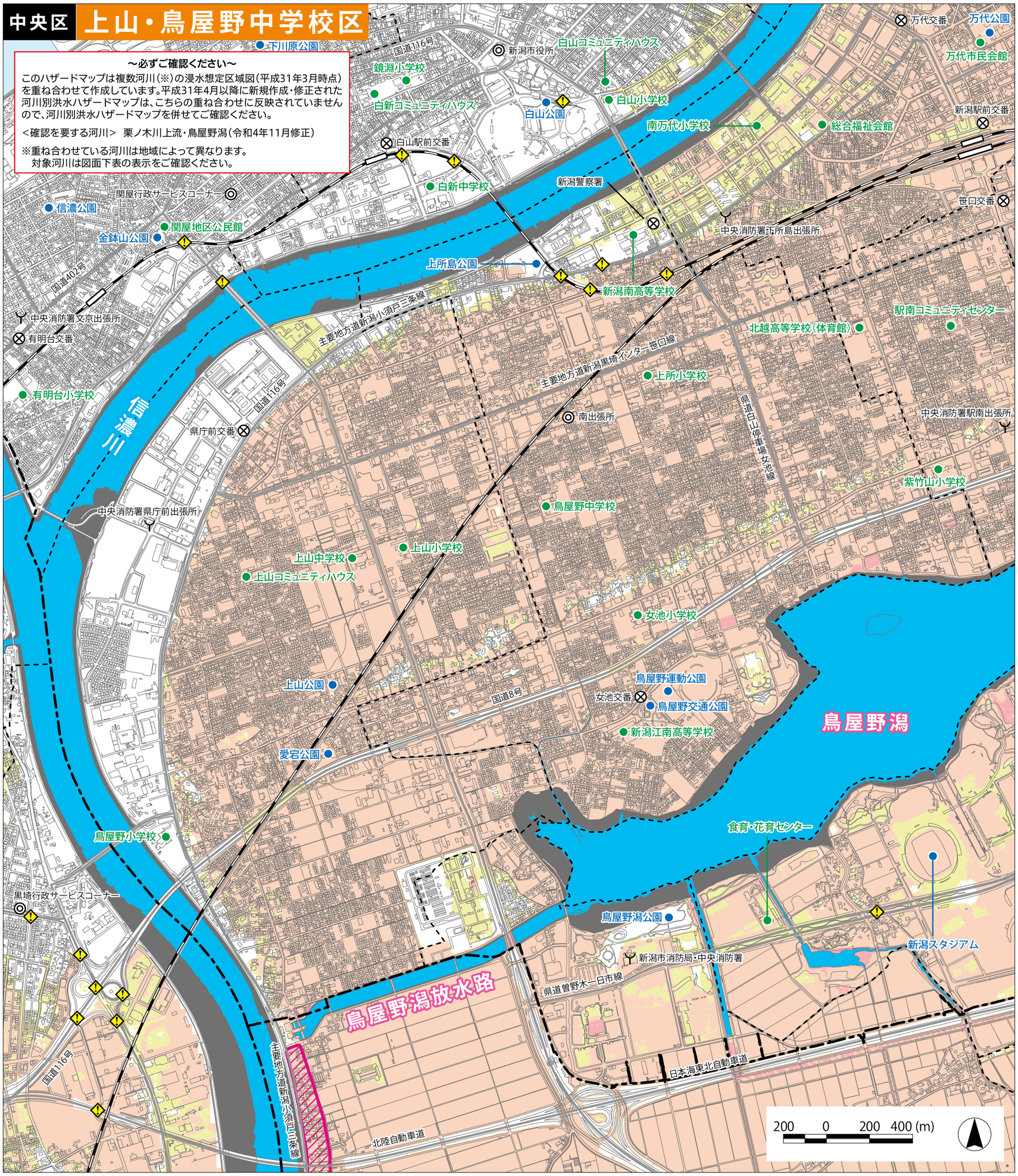
中央区 上山・鳥屋野中学校区

～必ずご確認ください～

このハザードマップは複数河川（※）の浸水想定区域図（平成31年3月時点）を重ね合わせて作成しています。平成31年4月以降に新規作成・修正された河川別洪水ハザードマップは、こちらの重ね合わせに反映されていませんので、河川別洪水ハザードマップを併せてご確認ください。

＜確認を要する河川＞　栗ノ木川上流・鳥屋野潟（令和4年11月修正）

※重ね合わせている河川は地域によって異なります。
　対象河川は図面下表の表示をご確認ください。



この洪水ハザードマップは、各対象河川の浸水想定区域図を重ね合わせて作成しているため、浸水区域が重なる地域については、浸水深の深い方を表示しています。各河川の浸水想定図は、市のホームページ（P14参照）にて確認することができます。

指定避難所	阿賀野川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟
白山小学校	―	全階可	―	―
白山コミュニティハウス	―	全階可	―	―
鏡淵小学校	―	全階可	―	―
白新中学校	―	全階可	―	―
白新コミュニティハウス	―	―	―	―
関屋地区公民館	―	―	―	―
有明台小学校	―	―	―	―
万代市民会館	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
南万代小学校	2階以上	2階以上	2階以上	全階可
総合福祉会館	2階以上	2階以上	2階以上	全階可
紫竹山小学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
北越高等学校（体育館）	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
駅南コミュニティセンター	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
上所小学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
新潟南高等学校	2階以上	2階以上	全階可	全階可
女池小学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
鳥屋野中学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上

指定避難所	阿賀野川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟
新潟江南高等学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
上山小学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
上山中学校	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
鳥屋野小学校	全階可	全階可	全階可	全階可
上山コミュニティハウス	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上
食育・花育センター	2階以上	2階以上	2階以上	2階以上

一時避難場所	阿賀野川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟
万代公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
上山公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
上所島公園	利用可	利用可	利用可	利用可
愛宕公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
鳥屋野交通公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
白山公園	利用可	利用可	利用可	利用可
金鉢山公園	利用可	利用可	利用可	利用可
下川原公園	利用可	利用可	利用可	利用可
新潟スタジアム	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

広域避難場所	阿賀野川	信濃川	小阿賀野・能代川	栗ノ木上流・鳥屋野潟
鳥屋野運動公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
鳥屋野潟公園	利用不可	利用不可	利用不可	利用可

表の見方　※表の見方については、裏表紙の「指定避難所・指定緊急避難場所一覧」を参照してください。

浸水深
- 3.0～5.0m
- 0.5～3.0m
- 0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域
- 氾濫流　※この洪水ハザードマップには、河岸侵食の表示はありません。

- ● 指定避難所　● 一時避難場所・広域避難場所
- 主要な道路
- ◎ 市役所・区役所・出張所　Y 消防署・出張所
- ⊗ 警察署・交番・駐在所
- ⚠ 洪水時危険箇所（道路冠水が想定される箇所）
- ---- 中学校区境界　—— 行政区分

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平成29情使、第1501号）

新潟市洪水・土砂災害ハザードマップ　平成30年3月作成・令和8年3月修正

津波

―― 新潟市には津波災害の危険があります ――

地震が起こったら直ちに避難!!

活用1 津波のおそろしさを学ぼう
この津波ハザードマップを活用し、津波についての基礎知識を身につけましょう。

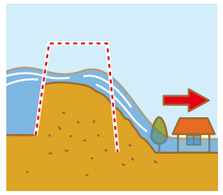
活用2 津波からの避難路を考えよう
この津波ハザードマップを用いて、自宅・学校・職場からの避難経路を考えましょう。

活用3 津波避難を体験しよう
安全な場所まで避難する訓練を実施し、実際に身体をつかって試してみましょう。

【津波による4つの地域特徴】

沿岸・沿川地域 緊急避難地域

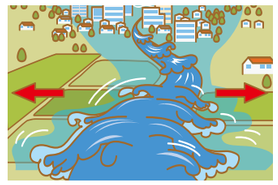
津波警報を待たずに、直ちに高台や避難ビルへ避難!



沿岸・沿川は、津波襲来までに時間的余裕がありません。津波の情報を待たずに、すぐに高台や避難ビルに避難しましょう。
沿岸地域：津波の力が非常に強く、建物などの構造物を破壊する力を持ちます。海岸では土地が高くとも、津波が勢いよく押し寄せ、被害が出る可能性があります。
沿川地域：地震の揺れによって、堤防等が倒壊し、津波の発生前でも、河川からの浸水が発生します。続いて、津波が河川を遡上(そじょう)し、強い力で堤防を破壊し、被害が、さらに拡大する恐れがあります。

河川遡上地域 早期避難地域

河川沿いから直ちに離れて! 高台や避難ビルに避難!

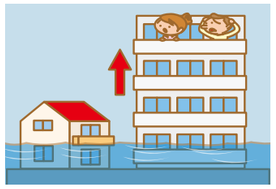


信濃川を遡上する津波
昭和39年新潟地震　新潟地方気象台提供

河川遡上地域では、早期避難が必要です。できるだけ川から「遠く、高く」へ避難してください。
津波は、海岸域だけでなく、川を駆け上りながら、河口から遠く離れた内陸の沿川地域にまで甚大な被害を与えます。これが「津波の河川遡上(そじょう)」です。
川沿いから1キロ以上離れた場所でも、河川遡上の影響を受けます。また、船・木材などの漂流物が逆流し、思わぬ破壊力を持ちます。

低平地浸水地域 長期湛水(たんすい)地域

高台や避難ビルなど堅牢な建物（コンクリート造）の高層階に直ちに避難!



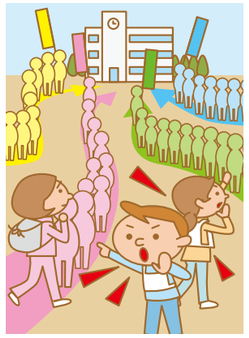
宅地、田畑、ビニールハウスが水没している様子（道路から見た状況）

津波による低平地浸水 平成23年東日本大震災　宮城県亘理町

低平地浸水地域では、地震発生直後から移動を開始し、津波被害が及ばない地域まで避難することが理想的です。
海岸から比較的離れた地域においても、河川を逆流してきた津波の浸水が広い地域で起こります。一度浸水すると、自然に排水されず、長期の浸水状況が想定されます。逃げ遅れると、長期の湛水(たんすい)により、避難生活が長期化します。

避難者受け入れ地域

津波浸水地域外の人は避難者について受け入れを準備!



避難者受け入れ地域では、浸水が想定される地域からの避難者を受け入れ、避難生活を支える等の支援が期待されます。避難所、地域の住宅・建物に避難者の受け入れ準備をしてください。
津波による浸水の影響がないことが想定される地域です。しかし「想定外」の地震災害発生により、浸水の危険が全くないわけではありません。十分に注意してください。

【津波の前には地震がやってくる】

地震のゆれによる建物倒壊

新潟県提供

地盤液状化により傾いた建物

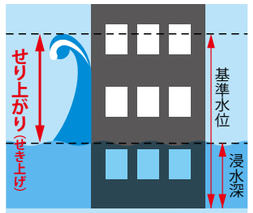
火災による被害

昭和39（1964）年新潟地震では、津波襲来の前にこのような被害が発生しています。これらの状況にも注意しながら、津波から避難をしましょう。

【津波についてもっと知ろう】

津波のさらなる脅威「せり上がり（せき上げ）」とは…

津波が地域に侵入した際に、建物等に衝突し、想定水位（浸水深）より「より高く、より威力をもって、襲いかかる」ことが知られています。これを「津波のせり上がり（せき上げ）」といいます。「4つの地域区分図」の凡例（はんれい）を確認し、住んでいる地域が「せり上がり」の危険性が高いかどうか確認する必要があります。なお「せり上がり」が起こる可能性のある個所は、範囲がたとえ狭くても、津波の威力はさらに甚大となり、深刻な事態を引き起こす可能性があります。より速やかな避難行動が不可欠です。

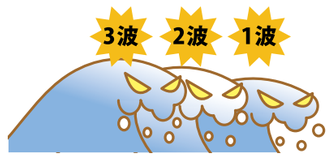


基準水位（せり上がり浸水深）の詳細値は、新潟県ホームページで公表されています。

●基準水位とは／津波災害警戒区域において、避難施設や特別警戒区域内の制限用途の建築物に制限を加える際の基準となる水位。

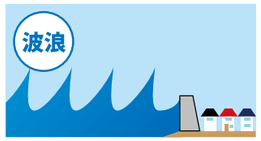
2波、3波と繰り返す

津波は二度三度繰り返しやってきます。必ずしも第1波が最大とは限りません。津波注意報や津波警報が解除されるまで注意しましょう。

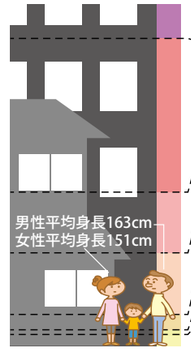


恐るべき津波の破壊力

津波は海底地盤の上下による海水全体の動きのため、海底から海面までの全ての海水が巨大な水のかたまりとなって海岸に押し寄せ、その破壊力はすさまじいものとなります。また、引き波も長時間にわたりひき続けるために、家屋などが一気に海中へと引き込まれてしまいます。



津波による最大浸水深の目安



10m以上	3階が完全に水没する
5m以上～10m未満	2階が完全に水没する
3m以上～5m未満	2階の浸水が始まる
1m以上～3m未満	津波に巻き込まれた場合ほとんどの人が亡くなる
50cm以上～1m未満	1階の浸水が始まる
30cm以上～50cm未満	津波の速い流れにより人が動けず避難行動が困難となる
30cm未満	

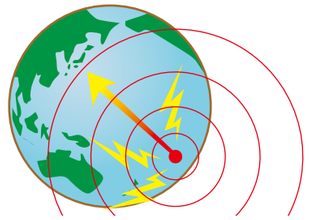
津波の流れが速い場合は、浸水深が浅くても歩けなくなります。

沖合いはジェット機、陸上はオリンピック選手なみの速さ

津波を確認してからでは、間に合いません！ ゆれや津波警報が発表されたら、避難を始めてください。津波は沖合ではジェット機速度に匹敵し、陸上ではオリンピックの短距離走選手なみの速さです。人が走って逃げ切れるものではありません。

外国で起こる地震にも注意しましょう〈遠地（えんち）津波の発生〉

日本ではゆれを感じなくとも、外国で起きた地震が、津波の被害を発生させることがあります。海岸や川沿に出かけるときは、ラジオを持って行きましょう。



津波に関する情報に注意を!

状況は刻々と変化します。いったん安全を確保してから、情報の入手につとめましょう。

津波警報・注意報とは…

気象庁では津波による災害の発生が予想される場合に、大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。沿岸部での地震では、津波が警報の発令より早く到達することがありますので、ご注意ください。

予報の種類	予想される津波の高さ／数値での発表			巨大地震の場合の表現※
大津波警報	**10**m超（10m<高さ）	**10**m（5m<高さ≦10m）	**5**m（3m<高さ≦5m）	**巨大**
津波警報	**3**m（1m<高さ≦3m）			**高い**
津波注意報	**1**m（20cm≦高さ≦1m）			（表記しない）

※マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における最大級の津波を想定して、大津波警報や津波警報を発表します。

情報の入手方法は…

沿岸部・河口部に設置された「屋外スピーカー（同報無線）」、「緊急速報メール（地震・津波）」が受信可能な携帯電話・スマートフォン、災害時に自動受信が可能な「緊急告知FMラジオ」その他、テレビやラジオ

中央区

上山・鳥屋野中学校区周辺

津波浸水想定図

（津波による浸水の深さ）

この津波ハザードマップは、新潟県が公表した「津波浸水想定」をもとに、上山・鳥屋野中学校区周辺の浸水の深さ、津波避難ビルなどを示したものです。
新潟市に襲来が予想される最も影響の大きい６津波断層モデル（『F30(秋田・山形沖)』『F34(県北・山形沖)』『F35(佐渡北)』『F38(越佐海峡)』『F42(佐渡西方・能登半島北東沖)』『長岡平野西縁断層帯』）を選定し、メッシュ単位で津波断層ごとの計算結果を重ね合せ、最も浸水深が深くなる結果を色別け表示しています。

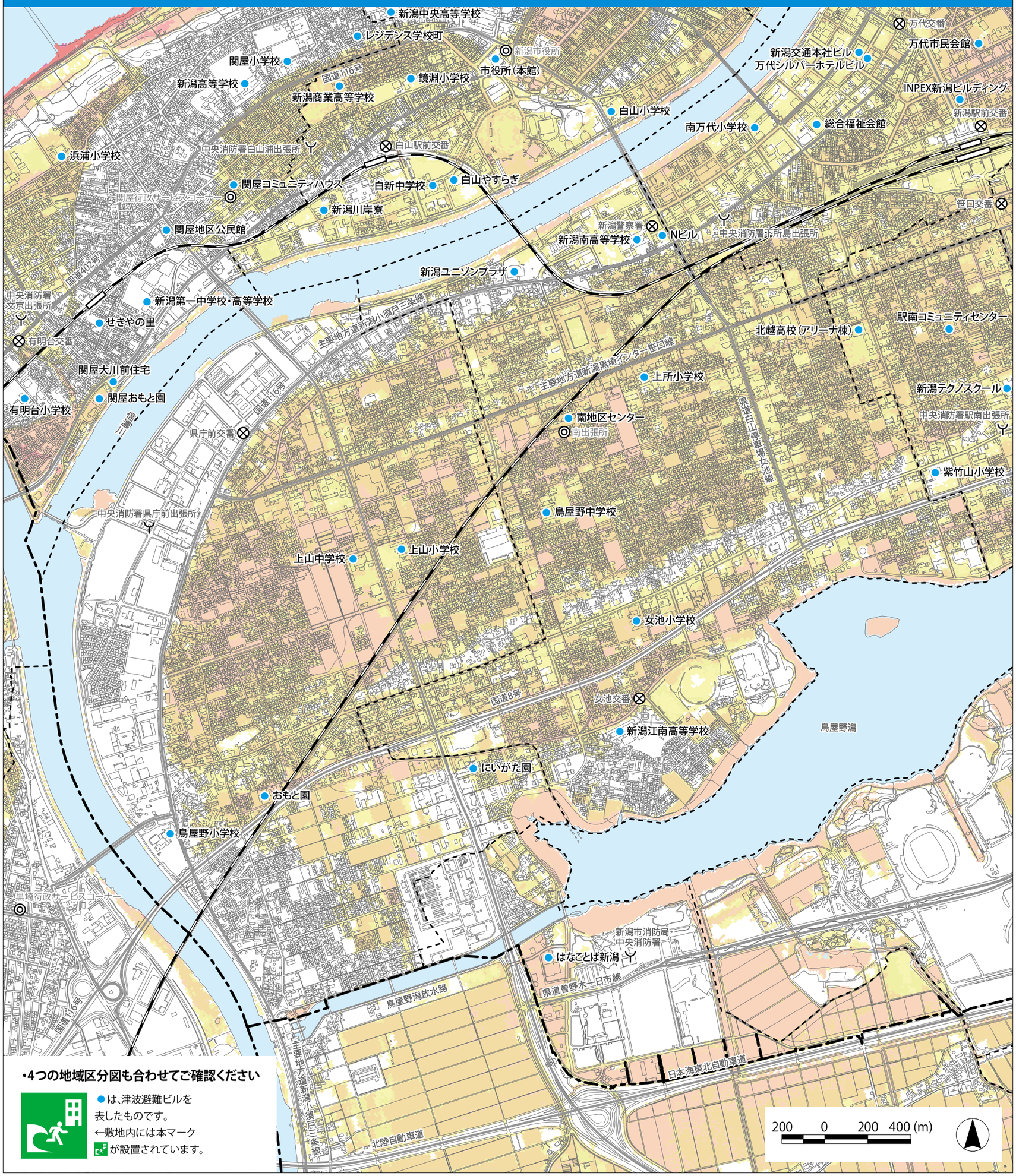
東日本大震災の教訓をふまえると、想定以上の災害が起こる可能性が有ります。白地の地域についても、津波の危険性について日頃から十分な関心を持ち、いざとなれば、ご自身の判断で行動してください。

大きな揺れを感じたら津波に注意!!　大津波・津波警報が発令されたらすぐに避難!!

凡例　新潟県津波浸水想定（H29年度）

～0.3m 未満　0.3～0.5m 未満　0.5～1.0m 未満　1.0～3.0m 未満　3.0～5.0m 未満　5.0～10.0m 未満　10.0～20.0m 未満

● 津波避難ビル　◎ 市役所・区役所・出張所　Y 消防署・出張所　⊗ 警察署・交番・駐在所　- - - - 中学校区境界線　—— 行政区境界線　—— 主要な道路



•4つの地域区分図も合わせてご確認ください

●は、津波避難ビルを表したものです。
←敷地内には本マーク
が設置されています。

新潟市津波ハザードマップ　平成30年8月作成・令和8年3月修正

中央区

上山・鳥屋野中学校区周辺

4つの地域区分図

（津波が到達する時間別）

この津波ハザードマップは、上山・鳥屋野中学校区周辺の津波到達・浸水開始時間により4つの地域に区分し色分け表示したものです。赤色の「沿岸・沿川地域（緊急避難地域）」は、津波襲来までに時間的余裕のない地域です。黄色の「河川遡上地域（早期避難地域）」は、早期に避難することが必要な地域です。青色の「低平地浸水地域（長期湛水地域）」は、一度浸水すると自然に排水されにくく、浸水状況が長く続くことが想定される地域です。薄緑の「避難者受け入れ地域」は、津波による浸水の影響は想定されていませんが、浸水が想定される地域からの避難者を受け入れ、避難生活を支える等の支援が期待される地域です。白囲みの「せり上がり」地帯は、より「強い勢い」の津波が襲来するため、地震発生後すぐに避難行動を開始してください。

東日本大震災の教訓をふまえると、想定以上の災害が起こる可能性が有ります。薄緑の地域についても、津波の危険性について日頃から十分な関心を持ち、いざとなれば、ご自身の判断で行動してください。

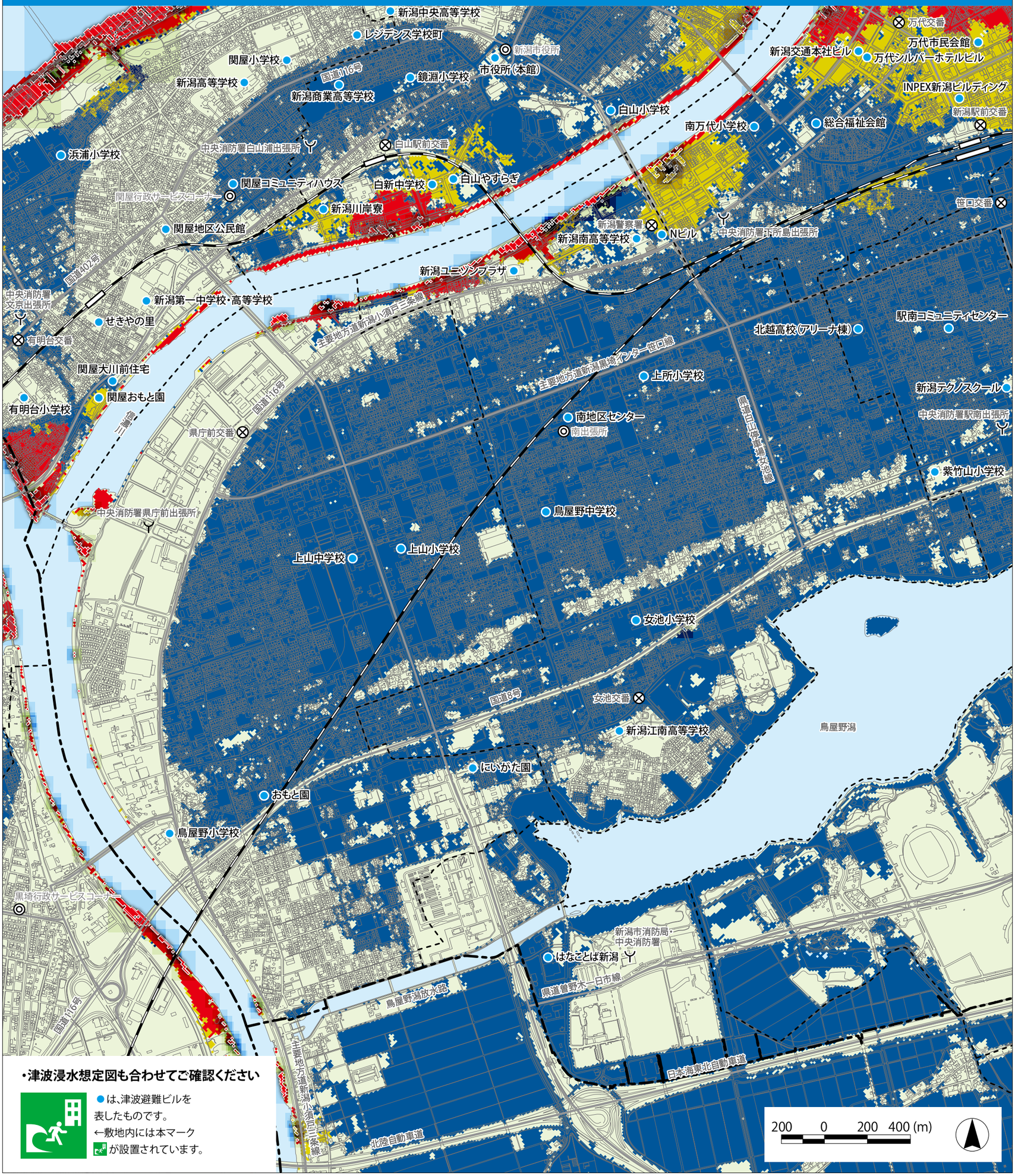
大きな揺れを感じたら津波に注意!!　大津波・津波警報が発令されたらすぐに避難!!

凡例　新潟県津波浸水想定（H29年度）　この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号　平24情使、第886号）

せり上がり地帯　沿岸・沿川地域（発災～30分未満）　河川遡上地域（30～120分未満）　低平地浸水地域（120分～約7日後）　避難者受け入れ地域

津波避難ビル　市役所・区役所・出張所　消防署・出張所　警察署・交番・駐在所　中学校区境界線　行政区境界線　主要な道路

※せり上がり地帯とは、『せり上がり』が10cm以上発生する範囲を示したものです。この地帯では、「より高く」「より威力をもった」津波が襲いかかることが想定されます。なお『せり上がり』地帯がたとえ狭くても、津波の威力は大きいので、より速やかな避難行動が不可欠です。



・津波浸水想定図も合わせてご確認ください

●は、津波避難ビルを表したものです。
←敷地内には本マーク
が設置されています。

新潟市津波ハザードマップ　平成30年8月作成・令和8年3月修正

中央区

新潟市浸水ハザードマップ
上山・鳥屋野中学校区

この浸水ハザードマップは、河川のはん濫がはじまる前までを想定しており、下水道の雨水排水能力を上回る雨が降った際、下水道の能力不足や河川の水位が上昇し雨水を排水できない場合に浸水の発生が想定される区域と深さを表示するとともに、浸水への対応や避難所などを記載したものです。

想定条件

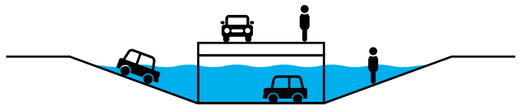
1) 想定している降雨の規模は、これまでに新潟市で観測された最大の降雨平成10年8月4日降雨（時間最大雨量：97mm:新潟観測所）であり、浸水被害をもたらした降雨です。
2) 下水道施設の排水能力は平成23年度末時点のものです。
3) 河川水位は、氾濫しない範囲での計画高水位を想定しています。
4) 想定を超える大雨が降った場合や、河川のはん濫等は考慮していませんので、実際の浸水区域や浸水深がこの図より大きくなる ことがあります。

凡例

- 80 ～100 cm
- 60 ～ 80 cm
- 45 ～ 60 cm
- 30 ～ 45 cm
- 10 ～ 30 cm
- 0 ～ 10 cm

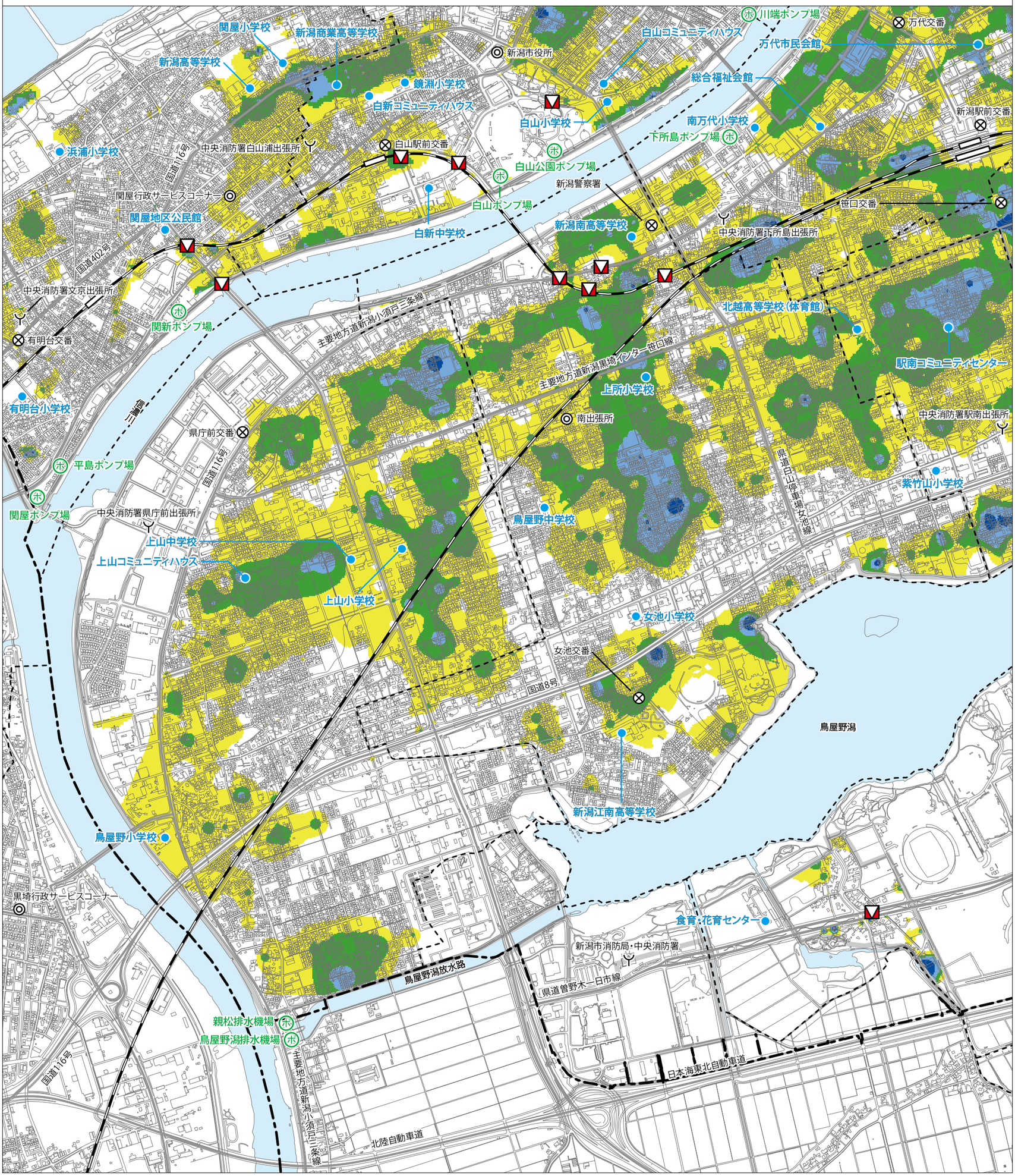
冠水の恐れのある主なアンダーパス箇所

アンダーパスとは、道路及び鉄道の立体交差部で掘り下げ式になっている道路（周りの地盤よりも部分的に低くなっている道路）で通行止めになる箇所もあります。



- 避難所
- ポンプ場等
- 市役所・区役所・出張所・連絡所
- 対象区域
- 消防署・出張所
- 警察署・交番・駐在所
- 主要な道路
- 中学校区境界
- 行政区界

200 0 200 400 (m)

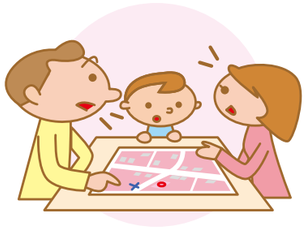


新潟市浸水ハザードマップ　平成27年5月作成・令和7年3月修正

災害に備えた 事前の心構え

避難場所や避難路を事前に確認

家族が別々に避難することも考えられます。前もって連絡先や集合場所を決めておきましょう。



普段から地域での助け合い活動を

お年寄りや身体の不自由な方など、自ら避難することが困難な方もいます。普段から気配りをしましょう。

地域の避難訓練に参加しましょう

自治会等の避難訓練に参加しましょう。訓練の際には、ハザードマップを活用しましょう。

災害発生時における 避難の心構え

正確な情報収集と早めの避難

雨の降り方がいつもと違うと感じたら、ラジオ・テレビなどから最新の気象情報等に注意しましょう。また、そのときにいる場所の周辺で危険を感じたら、自主的に避難準備を始めましょう。

動きやすい服装と集団での避難

持ち物はリュックで、手は自由に。長靴ではなく運動靴で避難しましょう。単独での避難は事故にあったとき非常に危険です。避難するときは複数で行動しましょう。

自力で避難することが困難な方へ可能な範囲で協力

隣近所で声をかけ合いましょう。また、高齢者や身体の不自由な方、子どもなどの避難に可能な範囲で協力しましょう。

車での避難は控える

車での避難は渋滞を招き、緊急車両の妨げになります。また、道路冠水などにより動けなくなるおそれがあります。特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。

【 警戒レベルと避難行動 】

発表される警戒レベルを確認して、早めに避難しましょう。警戒レベル３～５の避難情報は市が発令します。

●警戒レベル３以上で早めの避難を

警戒レベル５ 緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
＜警戒レベル４までに必ず避難！＞	
警戒レベル４ 避難指示	危険な場所から全員避難
警戒レベル３ 高齢者等避難	危険な場所から 高齢者などは避難
警戒レベル２ 洪水注意報、大雨注意報など	ハザードマップなどで 避難行動を確認
警戒レベル１ 早期注意情報	最新情報に注意

※地震・津波の場合、警戒レベルは出されません。

⚠ **避難**とは「**難**」を「**避**」けること、安全を確保することです。**安全な場所にいる人は避難する必要はありません。**

⚠ 危険な場所から**警戒レベル３で高齢者などは避難、警戒レベル４で全員避難**です。

⚠ **警戒レベル５**でまだ避難できていない場合は、自宅の安全な部屋に移動するなど**直ちに身の安全を確保**しましょう。

⚠ **大雨時の屋外避難**は危険です。車での移動も控えましょう。

【 避難情報等の伝達、入手方法 】

にいがた防災メール

にいがた防災メールとは避難情報など、災害に関して緊急を要する情報等をメールでお知らせします。全市域に関するメールのほか、ご希望により、自宅や職場などがある区に関するメールのみを受取ることができます。

【にいがた防災メールで配信される情報】

1. 避難情報（避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告及び避難指示（緊急））
2. 災害等に関し緊急に配信する必要が認められる情報
3. 防災啓発に関する情報

にいがた防災メールへの登録

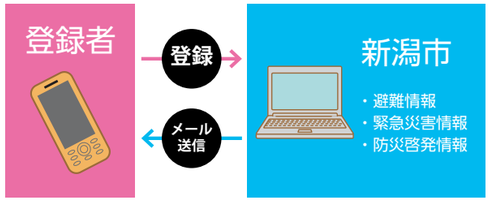
【パソコンから登録】

にいがた防災メール　**検索**

【携帯電話・スマートフォンから登録】

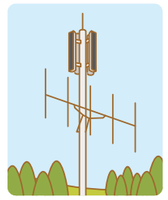
二次元コードから登録

にいがた防災メールのイメージ



防災行政無線

屋外に設置されている子局のスピーカーからサイレンや音声により、市民の皆さまに緊急情報や避難情報などをお知らせします。



緊急速報メール・エリアメール

災害情報や避難情報などを配信エリア内の対応携帯電話に一斉配信します。登録は不要です。対応機種などは、各通信事業者にお問い合わせください。

要配慮者利用施設一覧

要配慮者利用施設は新潟市のホームページに一覧を掲載しています。

https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/bosai/bosai_taisaku/index_kyoujo/yohairyoshisetu.html

他のハザードマップは市のホームページに掲載

新潟市ハザードマップ紹介ページ

https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/bosai/hinanjo/kouzui_hinanchizu/index.html

- 津波ハザードマップ
- 洪水ハザードマップ
- 浸水ハザードマップ
- 道路冠水想定箇所
- 土砂災害ハザードマップ
- ため池ハザードマップ
- 液状化しやすさマップ
- なだれ危険個所マップ
- 浸水実績図

新潟市 LINE 公式アカウント

防災、子育て、イベント、市政情報など生活に密着した情報の中から、選択した地域の欲しい情報だけを、LINEでタイムリーにお届けします。
そのほか、トーク画面上から常時、必要な防災情報を確認できるコンテンツメニューを準備しました。
防災に関する主な機能はこちらです。

プッシュ通知による配信

避難情報、避難所情報、防災お知らせ情報

コンテンツメニューから確認できるもの

避難所・避難場所検索
ハザードマップ検索
防災関連情報など

新潟市 LINE 公式アカウント
LINE
友だち登録はこちら